

こどもまんが  
こども家庭庁

# わかもの 「こども若者★いけんぷらす」とは

こども基本法を踏まえ、各府省庁やこども家庭庁が、  
こども・若者の意見を聴き、政策に反映するための仕組み。

## 事業の目的・狙い



政策に対して意見を伝えて、政策を決めるプロセス（過程）に主体的に参画する機会・場を得られる。



こども・若者の意見を広く聴いて、制度や政策に反映し、より良くできる。



こども・若者の意見を聴くことの大切さについての理解がひろがる。

## 事業の仕組み



小学1年生～20代ならいつでもだれでも登録（＝ぷらすメンバー）  
登録人数：約4500人（R7.3現在）

参加

意見聴取

いけんひろば（意見を伝える機会）

意見を聴きたい省庁からのテーマ／ぷらすメンバーからのテーマ

対面

オンライン

チャット

アンケート

さまざまな方法で実施

こどもや若者の意見表明のサポートのため、事前の情報提供、ファシリテーターによる進行等を実施



こども・若者の活動や生活の場に向いて意見を聴く

例：児童養護施設、フリースクール、児童館、子ども食堂

令和6年度実績：22テーマ、延べ1,893人から意見聴取（アンケート回答件数含む）

フィードバック

聴いた意見をどう反映したか、反映しなかった場合はどうしてか、こどもや若者にフィードバック

意見反映

こども・若者から聴いた意見について検討し、政策等へ反映できるものは反映する。

こども若者★いけんぷらすの運営には、ぷらすメンバーの有志も参画。（みんなのパートナーぼんぱー）

